

証券コード：2453 < 東証プライム・名証プレミア >

困っている人を
助ける。 WE HELP
PEOPLE IN NEED.

JAPAN BEST RESCUE SYSTEM

JBR

JAPAN BEST RESCUE SYSTEM

会社説明資料

< FY2023/IQ >

ジャパンベストレスキューシステム株式会社
2023年2月27日

内容	ページ
I. 会社概要	01
II. 成長性 データ集	08 11

YouTube 説明動画
公開中

[JBR Best IR Channel](#)



430万件超の安心と、いざ困ったときに助かるサービスを提供

困っている人を助け続けて27年目、引き続き様々な販路やサービス内容を拡大中

Mission

困っている人を助ける

Vision

We create the Best Rescue System

いつも暮らしに寄り添い、安心できるベストな仕組みやサービスを創る

Value

正しくあれ : お客さま、仲間、自分に誠実に
 優しくあれ : 相手を敬い、おごらず、謙虚に
 挑戦者であれ : 失敗を恐れず、前に進むことを大切に

サービス例

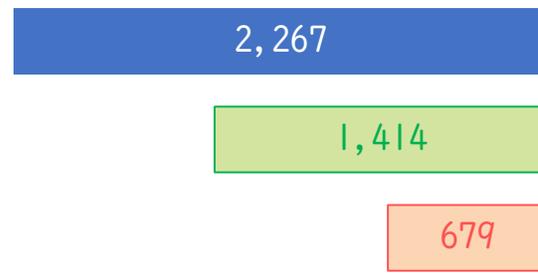


- ▶ カギ、水まわり、ガラス等の生活トラブル解決サービス
- ▶ あらゆるメーカーの住宅設備を対象とする延長保証サービス
- ▶ 家財保険を中心にユニークな商品を多数展開する保険サービス

サービス契約数

4,361千件

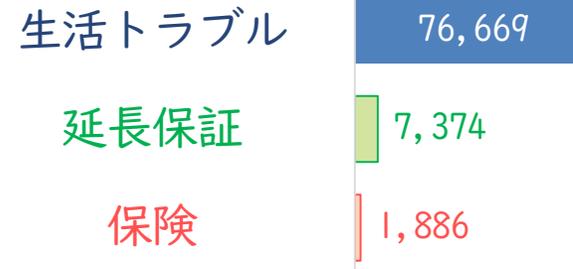
(FY23/Q1末時点)



困っていた人

85,929件

(FY23/Q1)

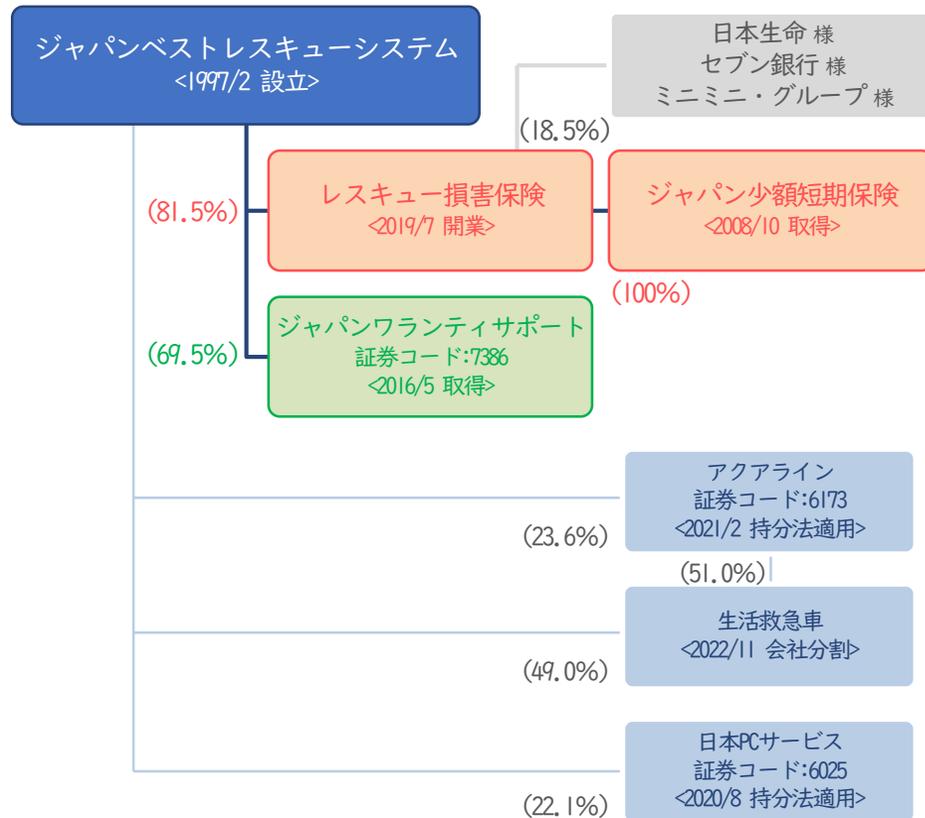


いつも暮らしに寄り添う安心のサービスを提供するグループを構成

国内トップレベルのガバナンス体制の下で事業展開

グループ構成

< 2022年9月末現在 > 従業員数: 335名(単体: 167名)



()内は11月末現在の出資比率

役員構成

社外取締役が過半数を占める企業は
東証プライム上場企業 上位12.1%*

氏名	役職
榊原 暢宏	代表取締役
若月 光博	取締役 執行役員
白石 徳生	取締役 (社外) (独立)
岩村 豊正	取締役 (社外) (独立)
濱地 昭男	取締役 (社外) (独立)
澤田 正勝	取締役 監査等委員
吉岡 徹郎	取締役 監査等委員 (社外) (独立)
大信田 博之	取締役 監査等委員 (社外) (独立)
浦山 久美子	執行役員 サービス運営本部長
江端 圭	執行役員 営業本部長
近藤 史隆	執行役員 管理本部長
松下 祐生	執行役員 経営戦略本部長

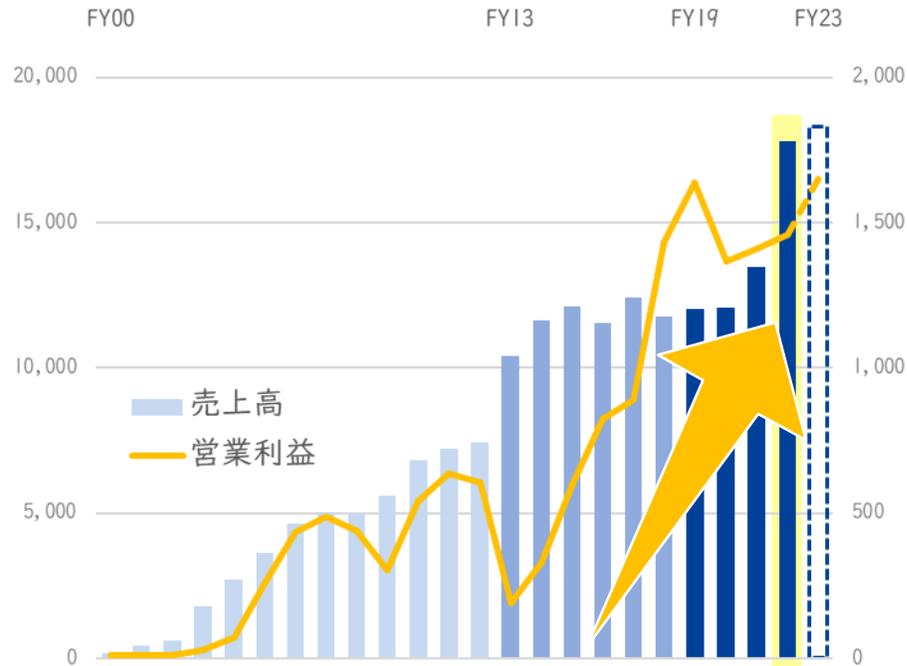
*東京証券取引所「改訂コーポレートガバナンス・コードへの対応状況 (2022年7月14日時点)」より

創業から継続成長、FY23/9期は売上高・営業利益とも過去最高を更新予定

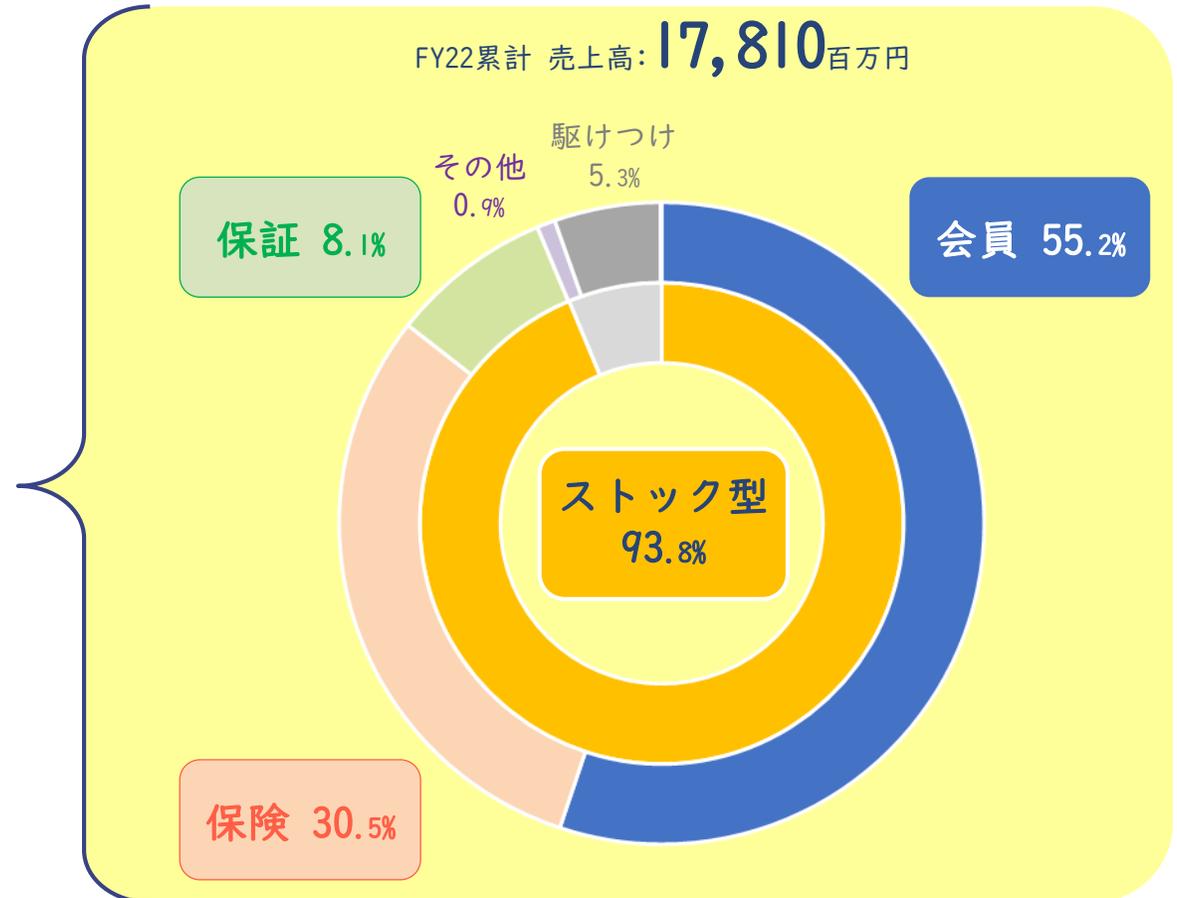
不採算案件整理や組織再編を実施しつつ、ストック型事業を中心とした安定的な収益構造を構築

沿革

<凡例>	
創業-拡大期	提携やM&Aを通じて主力事業を確立
再編期	新経営陣の下で不採算事業を整理
第二創業期	JBRは生まれ変わり、次のステージへ



売上構成



会員・保険・保証サービスをパートナー企業を通じて販売

トラブルが発生した際にも、施工パートナーが解決に向かうため、自社リソースを最小限に留めるモデル



販売パートナーとは...

2022年9月末現在 **7,566**店

全ての「困っている人を助ける」ため提携先業界を拡大中

- | | | |
|-------|---------|--------|
| 不動産会社 | ホームセンター | 金融機関 |
| 大学生協 | 家電量販店 | ガス・電気等 |

関係者のメリット

お客様	急な出費を抑えて、安心して生活できます
JBR	販売リソースを最小限に抑制 例) 広告宣伝費(売上比) 競合:45% >> JBR:1%
販売パートナー	サービスの競争力 & 売上単価UP JBRから紹介手数料をお支払いします
施工パートナー	安定的な仕事量の確保 技術/マナー等の指導も実施します

保険事業は好調なときほど利益が抑制され、一巡後に利益が増加

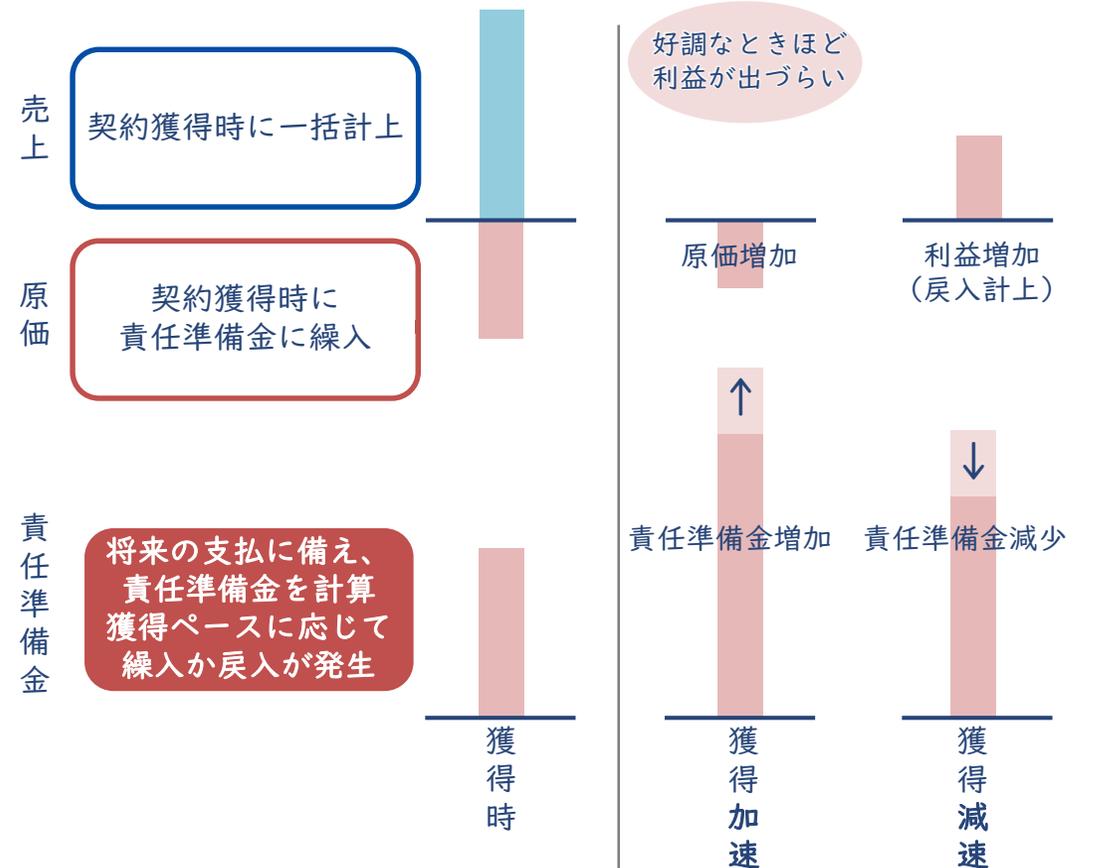
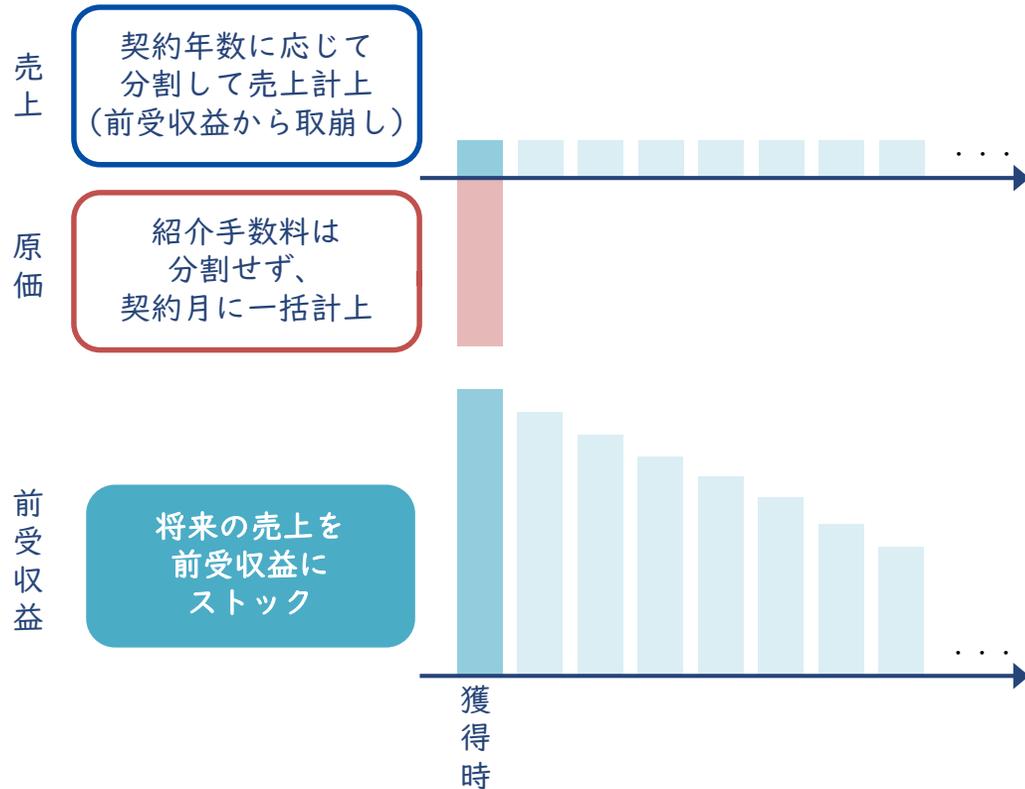
安定して成長していくストック型ビジネスにも一定の変動要素

会員・保証事業

保険事業

前受収益のストックが将来の売上
会員獲得が多い2Qに獲得手数料が増え、利益低下となる季節変動

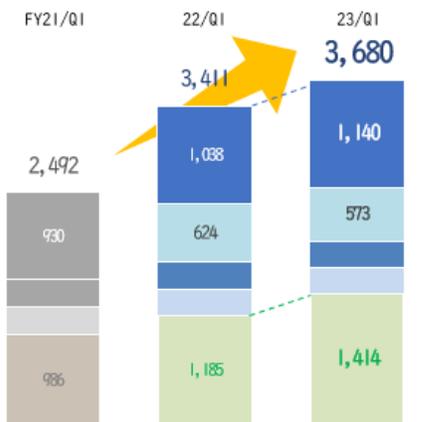
責任準備金が将来の保険支払の引当金
獲得ペースが加速すると責任準備金(原価)の積上が増加



安定成長に加え、ACTGとの統合により会員数が大幅に増加

生活トラブル・延長保証とも販売パートナーの獲得を推進し、さらなる成長を見込む

会員数(千人)

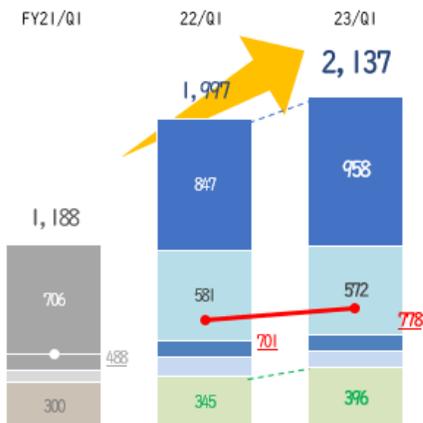


前期比 +7.9%

集合住宅 +9.8%

延長保証 +19.3%

会費・出動費(百万円)



前期比 +7.0%

集合住宅 +13.2%

延長保証 +14.7%

サービス内容

サービス	凡例	販売パートナー	特記
生活トラブル	集合住宅	不動産会社	トップシェアであったJBRが、FY21末に競合 ACTGを買収市場に並ぶ者のない 圧倒的シェア を実現 (詳細 P.08)
	ACTG*		
	大学生	大学生協	ほぼ全ての大学生協と提携済
	その他	様々な業界	持ち家向けの展開を加速
延長保証	リフォーム	家電量販店	大手提携先の成長戦略に寄与、競合からの「乗り換え」実績
		ホームセンター	ほぼ全ての大手企業と提携済
	新築	住宅メーカー	「10年保証のおうち」を提供

*アクトコール社・TSUNAGU社

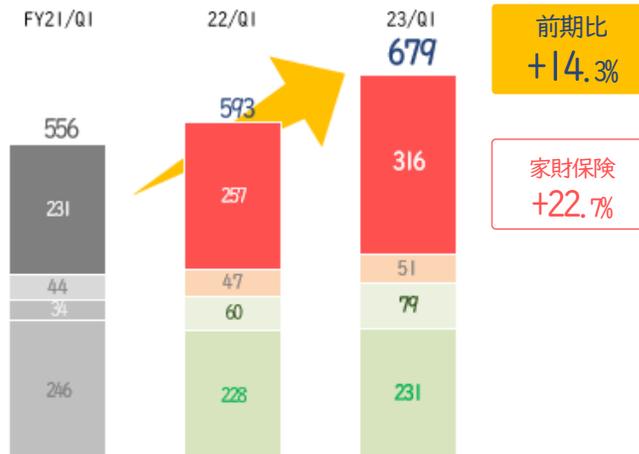
収入 会費 販売パートナーを通じて、お客様からいただく収入

原価 出動費 適切なコントロールにより、高利益率を実現

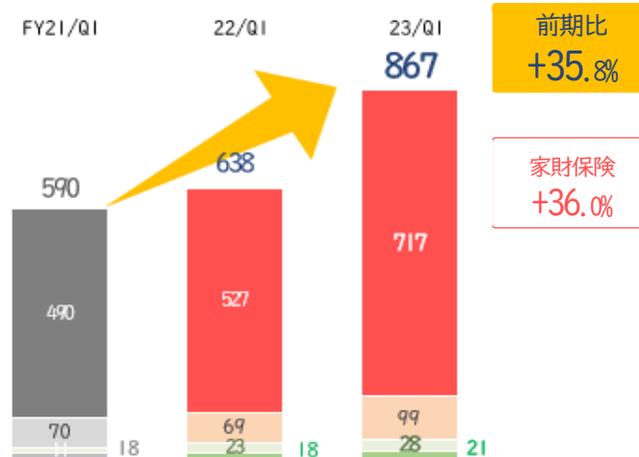
主力の家財保険が2桁成長を継続

商品開発力を武器とした新商品の投入でさらに成長を加速

被保険者数(千人)



保険料(百万円)



サービス内容

保険種別	凡例	販売パートナー	特記
少額短期保険	家財保険	不動産会社	生活トラブルと同じ販路を活用 最低限の営業コストで、他社にない低価格を実現 FY21/Q3より他社からの流入も始まり、急成長を開始
	その他	旅行会社 結婚式場 他	普通保険約款数は業界随一の12件 旅行費用の一部を保障する「お天気保険」や 身内の不幸等に対応する「結婚式キャンセル保険」等
損害保険	スマホ	Wi-Fiサービス (家電量販店)	団体契約による効率的な契約獲得を実現 コロナ禍に対する警戒感が最も高かったFY20/Q3に販売開始 少額短期保険では実現できない、ダイナミックな商品を開発
	スポーツクラブ	スポーツクラブ 運営会社	

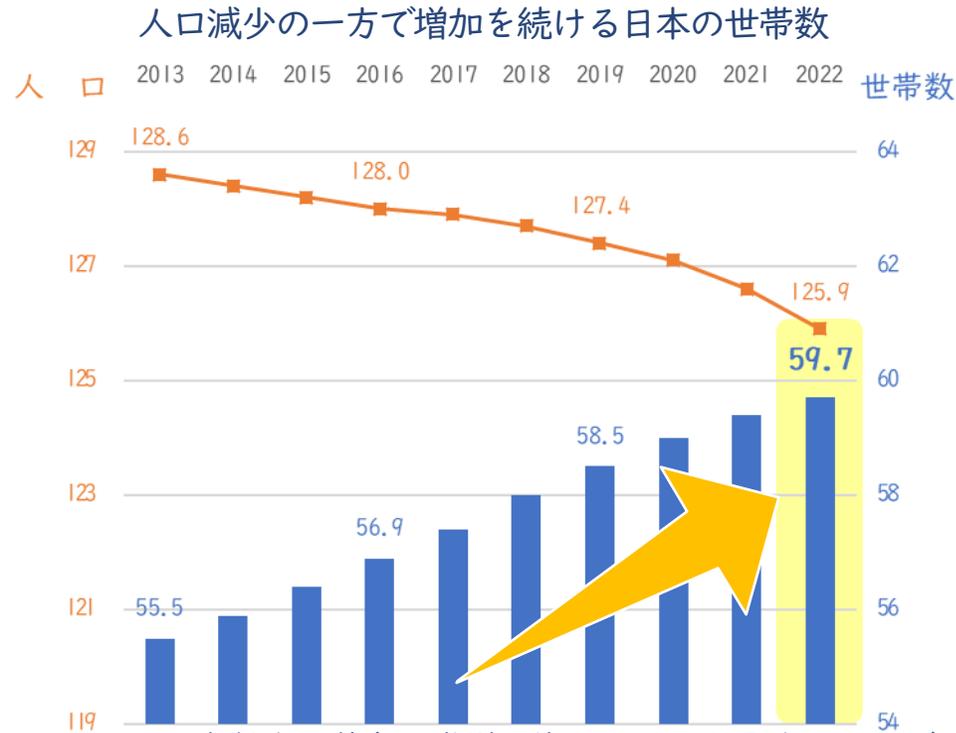
収入 保険料

販売パートナーを通じて、お客様からいただく収入
保険事業に特有の契約準備金の計上により
利益率は概ね10%弱で推移 (詳細 P. 14)

少子高齢化による社会の変化が成長を後押し

需給両面でのニーズの高まりが大きな追い風

市場規模の推移*1(百万件)



人口減少の一方で増加を続ける日本の世帯数

需要

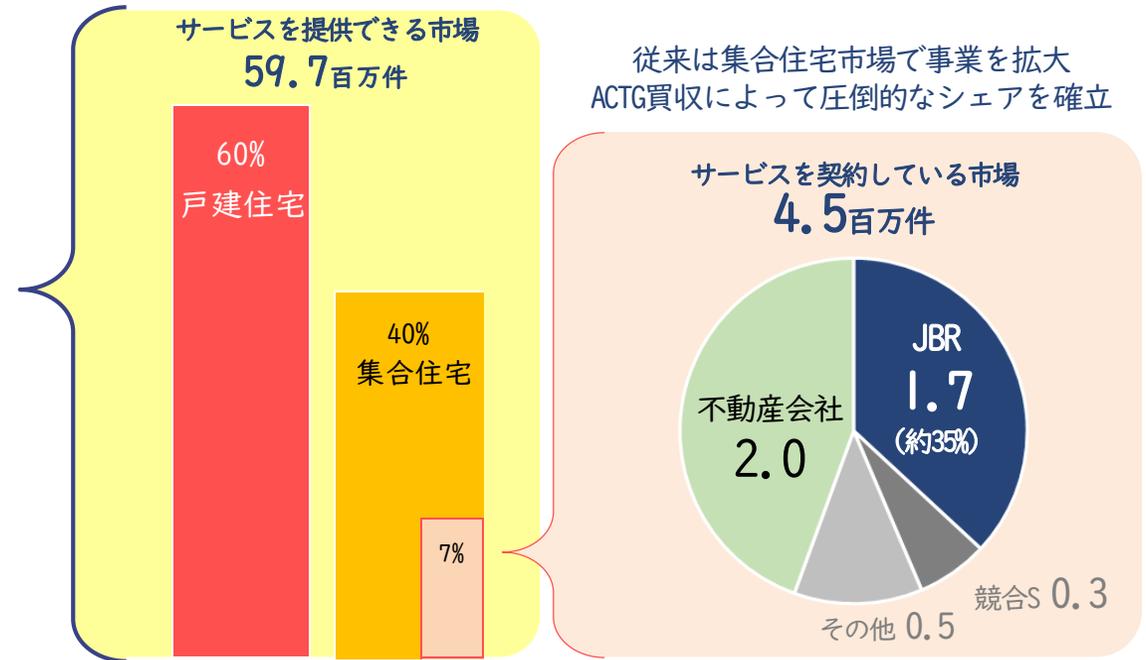
高齢者の単身世帯増に伴い生じる入居者のニーズ
「困っている」ことだけでなく、詐欺被害に備える等「安心」への意識が向上することで高まる需要

供給

入居者にサービスを提供する管理会社等のニーズ
労働人口の減少によって、インフラ維持が困難になり、管理会社からのアウトソースに関するご相談が増加

生活トラブルの市場シェア*2

様々な業種と提携し、戸建住宅市場への進出を強化



従来は集合住宅市場で事業を拡大
ACTG買収によって圧倒的なシェアを確立

サービスを提供できる市場
59.7百万件

60%
戸建住宅

40%
集合住宅

7%

サービスを契約している市場
4.5百万件

不動産会社
2.0

JBR
1.7
(約35%)

競合S 0.3

その他 0.5

凡例

展開方針

戸建住宅	他業界のサービスにJBRサービスを付帯 (住宅ローン、月額サービス、その他)
集合住宅	不動産会社への営業展開を継続
不動産会社	大手企業群のアウトソース需要に対応

*1 総務省「住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数」(令和4年1月1日現在)より

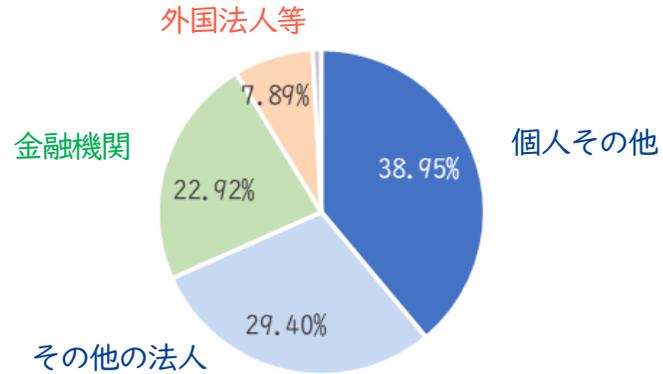
*2 当社調べ

上期計画に対して業績予想通りの進捗

2Qは会員・保険とも獲得の最盛期、獲得に係る手数料等の増加も業績予想に織り込み済み

	FY22 通期実績	FY23 通期予想	FY23 上期予想	FY23 1Q実績	上期進捗	進捗備考
売上高	17,810	18,300	9,075	4,469	49.3%	各事業とも順調に推移 2Qは保険事業の売上計上が拡大
営業利益	1,459	1,650	620	375	60.5%	各事業とも順調に推移 2Qは会員獲得の増加に伴い、 販売パートナーへの支払手数料が増加
経常利益	1,173	1,500	530	345	65.1%	概ね業績予想通り進捗
親会社株主に帰属する 当期純利益	437	950	310	131	42.3%	一過性の法人税等調整額の計上により 1Qでやや遅れ 2Q以降は影響は発生しない見込み

株主構成(2022年9月末現在)



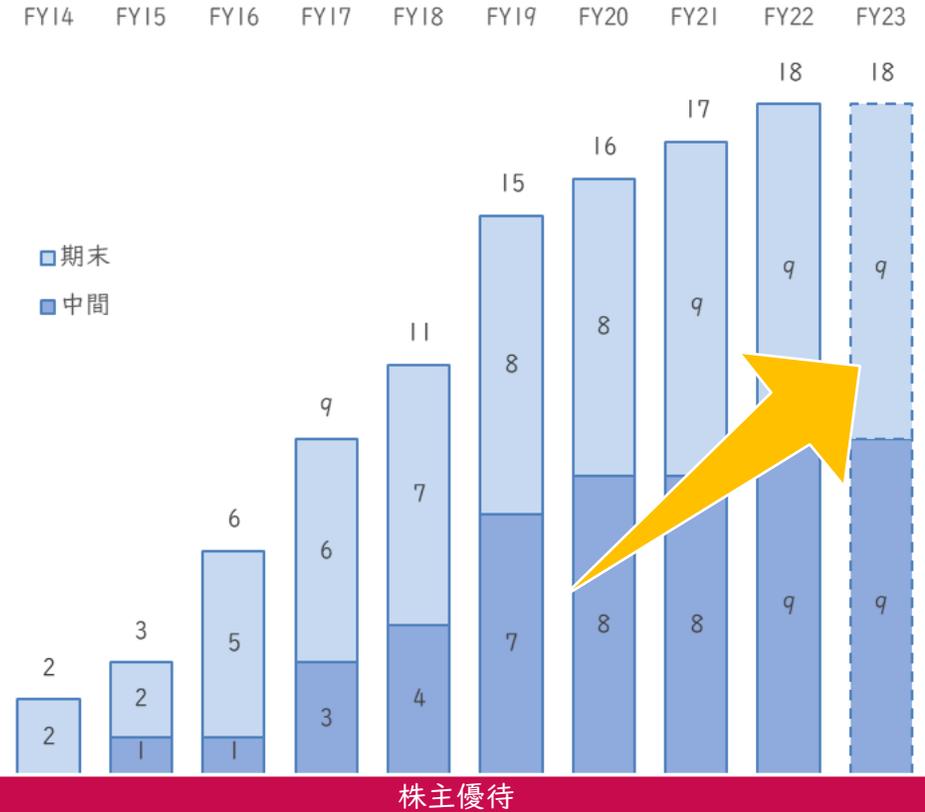
大株主上位

保有比率

1	榑原暢宏	28.03%
2	株式会社日本カストディ銀行(信託口)	11.14%
3	日本マスタートラスト信託銀行(信託口)	10.04%
4	株式会社シック・ホールディングス	8.81%
5	株式会社UHPartners 2	3.99%
6	光通信株式会社	3.85%
7	NOMURA PB NOMINEES LIMITED OMNIBUS-MARGIN(CASHPB)	3.49%
8	伊藤忠商事株式会社	2.98%
9	住友不動産株式会社	2.93%
10	株式会社エスアイエル	2.32%

配当金推移(円/株)

配当性向：50% 安定的かつ継続的な配当を実施



毎年3月31日現在の対象株主に、キッザニア優待券 2枚贈呈
キッザニア東京・甲子園・福岡でご利用可能

主力事業のサービス契約数と共に継続的に事業成長

(千件)	FY18				FY19				FY20				FY21				FY22				FY23
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1																
サービス契約数	2,506	2,575	2,521	2,522	2,531	2,583	2,428	2,482	2,508	2,605	2,867	2,950	3,049	3,176	3,243	3,940	4,005	4,175	4,271	4,292	4,361
(百万円)																					
売上高	2,795	3,112	2,957	2,901	2,945	3,166	3,074	2,824	2,871	3,124	3,027	3,033	3,156	3,481	3,584	3,238	4,330	4,476	4,570	4,432	4,469
営業利益	267	383	345	433	352	386	385	513	307	343	398	318	375	296	452	283	403	334	436	285	375
経常利益	347	382	475	438	396	481	374	714	323	342	437	695	432	382	492	433	369	326	203	273	345
純利益	281	282	335	292	257	754	105	521	143	116	250	487	302	238	335	-820	317	201	-144	64	131
EBITDA	308	423	385	472	395	429	428	559	352	391	456	378	430	354	518	349	546	478	587	434	519
(百万円)																					
総資産	13,281	13,556	14,243	14,865	14,728	14,865	17,599	18,761	19,075	19,518	20,146	21,204	21,494	22,249	22,903	28,175	27,694	28,276	29,080	27,884	27,357
負債	7,846	7,946	8,357	8,823	8,703	10,549	9,905	10,657	10,810	12,964	12,835	13,296	13,551	13,954	14,546	16,507	16,763	17,445	18,165	17,081	17,161
前受収益 計	4,704	5,019	5,381	5,661	5,803	6,095	6,332	6,710	6,807	6,985	7,442	7,640	7,806	8,054	8,616	9,266	9,843	9,992	10,548	10,576	10,595
前受収益	1,347	1,494	1,594	1,658	1,655	1,751	1,770	1,824	1,815	1,846	1,976	1,982	1,982	2,034	2,173	2,698	3,048	3,089	3,121	3,064	3,018
長期前受収益	3,356	3,525	3,786	4,003	4,148	4,343	4,561	4,885	4,992	5,138	5,465	5,657	5,823	6,019	6,443	6,567	6,794	6,903	7,426	7,511	7,577
純資産	5,430	5,609	5,885	6,042	6,024	6,926	7,693	8,104	8,265	6,553	7,310	7,907	7,942	8,295	8,357	11,668	10,930	10,831	10,914	10,802	10,196
自己資本比率	40.9%	41.4%	41.3%	40.6%	40.8%	39.5%	42.5%	42.1%	41.7%	32.0%	34.7%	35.8%	35.5%	35.8%	35.0%	40.2%	38.2%	36.5%	34.4%	35.4%	33.4%

将来の売上に当たる前受収益の合計は、100億円超をストック

主力サービスを中心に会員数は増加基調

(千件)	FY18				FY19				FY20				FY21				FY22				FY23
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1																
会員数	2,233	2,305	2,247	2,247	2,259	2,310	2,168	2,222	2,245	2,347	2,338	2,399	2,492	2,601	2,657	3,348	3,411	3,569	3,620	3,607	3,680
生活トラブル	1,755	1,786	1,699	1,664	1,636	1,646	1,464	1,464	1,441	1,500	1,454	1,465	1,506	1,565	1,575	2,216	2,226	2,330	2,310	2,256	2,265
集合住宅	811	840	822	830	840	865	854	870	864	909	897	913	930	964	1,009	1,020	1,038	1,100	1,106	1,122	1,140
ACTG	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	631	624	640	645	578	573
大学生	252	286	271	273	273	300	285	286	286	314	289	290	290	318	288	288	288	316	282	282	282
dリビング	251	241	214	189	166	145	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	439	417	391	371	356	335	323	308	290	275	267	261	285	282	277	275	275	272	276	273	268
延長保証	477	519	547	583	622	663	704	758	804	846	883	934	986	1,036	1,082	1,132	1,185	1,239	1,310	1,350	1,414
(百万円)																					
会費収入	988	1,130	1,156	1,081	1,109	1,214	1,215	1,108	1,088	1,184	1,169	1,146	1,188	1,280	1,324	1,296	1,997	2,036	2,100	2,069	2,137
生活トラブル	819	948	965	884	893	987	985	857	832	919	904	874	887	972	1,008	969	1,652	1,682	1,736	1,687	1,741
集合住宅	506	631	660	601	626	729	729	669	652	735	727	696	706	786	828	790	847	876	917	937	958
ACTG	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	581	586	600	535	572
大学生	91	96	96	97	97	101	100	101	100	104	100	102	103	108	102	102	103	105	102	101	101
dリビング	112	111	101	89	78	68	66	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	109	109	105	96	90	87	88	85	80	79	76	76	77	78	77	76	120	113	115	111	108
延長保証	168	182	191	197	215	226	230	250	255	265	265	271	300	308	315	326	345	354	364	382	396
出動費	538	498	532	554	573	520	536	397	392	396	376	443	488	519	489	524	701	734	712	740	778

家財保険の成長性に加え、トップレベルの開発力で新商品による成長も狙う

(件)	FY18				FY19				FY20				FY21				FY22				FY23	
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	
商品数*1	9	9	9	9	9	9	9	11	12	14	14	14	17	17	17	17	17	18	18	18	18	18
少額短期保険	9	9	9	9	9	9	9	9	9	10	10	10	11	11	11	11	11	12	12	12	12	12
損害保険	-	-	-	-	-	-	-	2	3	4	4	4	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6
(千件)																						
被保険者数	272	269	274	274	272	272	259	259	262	258	529	550	556	574	585	593	593	606	650	683	679	
家財保険	175	180	184	187	182	194	197	201	207	215	221	226	231	240	246	251	257	272	289	302	316	
スポーツクラブ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	264	264	246	242	241	240	228	222	239	247	231	
スマホ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	15	34	46	52	55	60	63	70	81	79	
その他	97	89	89	87	89	78	61	58	55	42	43	43	44	44	45	46	47	48	51	51	51	
(百万円)																						
保険料収入	450	581	534	463	484	629	570	493	509	654	597	561	590	734	701	616	638	822	914	827	867	
家財保険	345	484	419	366	389	533	471	404	422	574	504	465	490	630	579	502	527	713	759	681	717	
スポーツクラブ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12	17	18	18	19	20	18	18	20	22	21	
スマホ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	11	17	20	21	23	23	23	25	28	
その他	104	97	115	96	94	96	99	89	86	80	81	73	70	67	81	72	69	66	110	98	99	
責任準備金*2	-3	35	-3	1	0	-8	-13	-127	15	-18	28	-38	15	-7	-39	-52	-7	-38	-73	-161	-72	

*1 各期末における普通保険約款の数

*2 保険業法に基づく会計処理により、各四半期の営業利益は増減しやすい

JBR

JAPAN BEST RESCUE SYSTEM

注意事項

本資料で記述している業績予想や将来の予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社で判断したものであり、リスクや不確定な要素が含まれています。そのため、実際の成果や業績等は記載の予想とは異なる可能性があることをご承知おきください。

本資料・IR問い合わせ先：経営企画部 タケウチ ジョウノ 竹内・城野

E-mail : ir@jbr.co.jp

UD
FONT

ユニバーサルデザイン(UD)の考え方に基づき、
より多くの人へ適切に情報を伝えられるよう配慮した
見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。